

## 「今から描こう私の未来予想図」 任期制隊員ライフプラン集合訓練



神奈川地方協力本部（本部長 高田一海佐）は、5月20、21日及び27、28日の2回にわたり、陸上自衛隊久里浜駐屯地において任期制隊員のライフプラン集合訓練を実施した。これは、入隊後1年を経過した任期制隊員を対象に、ライフプランの重要性及び就職支援の現状を理解させるとともに、自らの意思による人生計画の確立を目的として実施しているもので、集合訓練には、神奈川県内に所在する各駐屯地所属の任期制隊員80名が参加した。1日目はライフプランの意義や任期制の進路についての説明からスタートし、援護協力企業で採用を担当している隊員OBからは、現在の景気動向や企業で求められている人材、企業人として必要な自己表現力などについての話があり、最後に「先ずこれからやるべきことは、退職まで自衛官としてしっかりと勤務すること」との言葉で締めくくった。

2日目は部外講師の指導のもと、実際に各人ごとのライフプランの作成を行った。若い隊員たちは、今まで将来の人生設計についてあまり考えたことがなく、今回の集合訓練は、月々の生活費や将来に向けた資金計画などについて考える良い機会となった。

神奈川地本は「本訓練により自己を分析・理解し、社会情勢を見極め、自らの意思によるライフプラン確立の重要性を理解させることができた」としている。



## 川崎北地区父兄会新隊員慰問（激励）～わずか二か月で頼もしく成長～



新隊員と父兄会



新隊員との懇談

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 上野3陸尉）は、6月10日（火）、武山駐屯地第117教育大隊において、父兄会が実施した新隊員の慰問（激励）を支援した。

今回の慰問は、溝の口募集案内所から入隊した新隊員の父兄の方々に、教育訓練の状況を理解していただくよう川崎北地区父兄会が計画し、10名が参加した。この日は、野外訓練後の整備状況を見学したが、父兄の方から「入隊後わずか2ヶ月で規律正しく行動し、頼もしい成長ぶりに感動した。」という感想が聞かれた。また新隊員との懇談の時間が設けられ、体験談などが語られていた。

溝の口募集案内所は、「今後も、父兄会との連携を図り、隊員及び隊員家族の不安感の除去に寄与していきたい」としている。

## 第4航空群で「総合的な学習の時間」



4空群司令との懇談



資料館見学

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎1陸尉）は、6月11日（水）、海上自衛隊厚木航空基地第4航空群（群司令 森田海将補）で行われ、県立横浜清陵総合高校1学年17名が参加した「総合的な学習の時間」を支援した。

厚木基地の概要説明を受けた後、資料室、P-3C、管制塔及び航空機の整備等を見学した。当日はあいにくの天候であったが、基地内には学生達の笑顔と笑い声が響き、一日を楽しんでいた。

最後に第4航空群司令との懇談で、初めての貴重な職場体験が終了した。

この「総合的な学習の時間」の様子は7月1日（火）に校内の報告会で発表されるという。

横浜中央募集案内所は「総合的な学習の時間」を通じて、より多くの学生に自衛隊を知って頂き、自衛官という職業が選択肢のひとつとなることを期待し、今後も積極的に支援していく」としている。